

ほんね たてまえ しゅうしょくかつどう
本音と建前の就職活動

こうたろうくん しがつ よこはまだいがく よねんせい
高太郎君は、この4月に、横浜大学の4年生になったばかりです。

さいしゅうがくねん とたん じたく かず ゆうびんぶつ こうたろうくん
最終学年になった途端に、自宅にはおびただしい数の郵便物が、高太郎君

あて まいにち く かいしゃ おく
宛に毎日のように来るようになりました。それらはすべて、会社が送ってく

かいしゃあんない りゅうつう きんゆう しょうけん
る会社案内です。メーカー、サービス、流通、金融、証券などありとあ

ぶんや かいしゃ つぎつぎ おく こうたろうくん ぜんぶかいふう
らゆる分野の会社が次々と送ってくるのです。高太郎君はそれらを全部開封

ひつよう しゅしゃせんたく す
するわけではありません。必要なものだけを取捨選択してあとはそのまま捨

ててしまいます。

こうたろうくん がくせいせいかつ さんねんかん いっぺん
高太郎君の学生生活はそれまでの3年間とは一変しました。それまでは

かつどう きたく おそ
クラブ活動やアルバイトのため帰宅するのは遅かったのですが、クラブやバ

やす はや かえ よるおそ かいしゃあんない
イトはしばらく休むことにして早く帰るようになり、夜遅くまで会社案内

けんとう りれきしょ か しゅうしょくしけんもんだいしゅう ひら
を検討したり、ていねいに履歴書を書いたり、就職試験問題集を開いて

おお こうたろうくん しゅうしょくかつどう きせつ むか
いることが多くなりました。高太郎君は就職活動の季節を迎えたのです。

こうたろうくん りはつてん い すこ なが かみ みじか
高太郎君は理髪店に行き、それまで少し長めであった髪を短めにしても

しんちょう き しゃしんかん い しゃしんかん ごしゅじん
らったあと、新調したスーツを着て、写真館に行きました。写真館の御主人

こうたろうくん ちち ゆうじん なかはら こうたろうくん あか ころ
は高太郎君の父の友人で中原さんといい、高太郎君は赤ちゃんの頃から、

なかはら おりおり きねんしゃしん と みやまい はつぜつく
中原さんに折々の記念写真を撮ってもらってきました。お宮参り、初節句、

にゅうがく そつぎょう せいじんしき こうたろうくん しゃしんかん はい なかはら
入学、卒業、成人式などです。高太郎君が写真館に入ると、中原さん

が「おや、もう就職か」と高太郎君がなにも言わないうちに声をかけまし

た。中原さんは、高太郎君の服装を一目見ただけですぐ見当がついたので

す。高太郎君の服装はいわゆるリクルートスーツといって、企業を訪問す

る際の、立派でもなく暗くもない無難な服装だったのです。高太郎君は

履歴書には写真を撮りにきたのでした。

「何枚焼く？」と中原さんが聞いたので、「とりあえず10枚お願いします」

と高太郎君が答えると、「そんなに受けなきゃだめかい？」と中原さんは少し

驚いたようにいいました。高太郎君は、いまは売り手市場のため、学生は

複数の会社の内定をもらっておいて、各会社の条件を比較して希望の

会社を選ぶことができるので、選択の幅をできるだけ広げておいた方が

有利であると説明しました。中原さんは「おじさんの頃は、完全な買い手

市場だったな。時代は変わったもんだ」と言い、望みの会社に入社できる

よう励ましてくれました。

「青田買い」という言葉があります。これはもともと米に関する言葉で、稲

が未成熟の青いうちに、買い付け業者が将来の収穫を見越して買い取

ることで、これが転じて就職戦線を言い表すのに使われるようになり

ました。つまり、大学4年生の卒業の見込みもたたない夏休み前に、企業

そつぎょう み こ さいよう き い み つか
が卒業を見越して採用を決めてしまうことの意味で使われています。

なぜこのようなことが行われるのでしょうか。その理由は、企業はその
きぎょう のぞ じんざい ほか きぎょう さいよう いちにち
企業にとって望ましい人材を、他の企業に採用されないうちに、1日でも
はや かくほ きぎょうどうし ゆうしゅう じんざい はや
早く確保したいからです。しかし、企業同士が優秀な人材をより早くより
おお さいよう きょうそう じき はや けいこう
多く採用しようと競争すればするほど、その時期は早まる傾向があり、
あおたが だいがくきょういく こんらん もんぶしょう だいがくがわ
青田買いは大学教育を混乱させかねません。そのため、文部省(大学側)
きぎょう あいだ しゅうしょくきょうてい ねん へんどう きぎょう
と企業との間の就職協定により、年によって変動はあるものの、企業
さいようせんこうかいし はちがつ さいようないていかいし がつ き
の採用選考開始はだいたい8月から、採用内定開始は10月からと決められ
ています。しかしながらこれは建前で、本音のところでは、企業も学生も
かつどう はじ ごがつ こうたろうくん ふくすう かいしゃ
活動を始めているのです。5月だというのに、高太郎君はもう複数の会社か
ないてい しゅうしょくかつどう
ら内定をもらいました。しかしそれで就職活動をやるつもりはないよ
うです。

きょう しゅうしょくじょうほうし おく こうたろうくん
今日もまた就職情報誌がどっさり送られてきました。高太郎君はそれ
しさい けんとう ゆうじん でんわ じょうほう こうかん つぎ ほうもん かいしゃ
らを子細に検討し、友人と電話で情報を交換しあい、次に訪問する会社
しあん しゅうしょくかつどう ほんばん はい
をどこにするか思案しています。就職活動はすでに本番に入っているの
です。

(『日本語中級読解進階』より)